

高齢者の生きがい対策は？

仲間づくり、健康、余暇、趣味、そして仕事…

今週の活動から



5月1日、「働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう」と第87回厚木地区統一メーデーが厚木公園で開催。神奈川労働センター県央支所の挨拶で「労働相談が年間1万2千件あり、横這いである」の言葉に、労働環境を改善しなければならないと強く思いました。この解決は個人だけでできるものではなく、国の政治の方向を変えていくが必要です。

(左：釘丸久子議員、右：栗山香代子議員)

シルバーチケット利用状況 (平成26年度)

宿泊施設	311泊
日帰り施設	3067回
入浴施設	15702回
文化会館	993回
アミュー映画	300回

・この券を使って映画に行く機会が増えました。映画館がなくなったら困ります。

・仲間と一緒に日帰り温泉を楽しんでいます。

・この券を使って映画に行く機会が増えました。映画館がなくなったら困ります。

《利用者の声》

文化会館・地区市民センター
健康長寿課(本庁舎2階)

【シルバーチケット】

市内在住65歳以上の方に年一回交付される各種施設の助成券です。一冊にまとまっています。

・宿泊施設 1500円券4枚
・日帰り施設 1000円券6枚
・入浴施設 500円券10枚
・文化会館・アミューあつぎ映画 あわせて 1000円×3回
・申請・交付場所

何かと高齢化が話題になっています。人生80年90年の時代、厚木市では百歳以上が67人になりました(平成28年4月)。高齢期をいかに充実して暮らすかは、本人にとっても、支える家族・社会にとっても大きな関心事です。

「健康寿命」をいかに伸ばすか、そのための厚木市の施策を紹介いたします。活用し、健康な人生を過ごしましょう。

話題あれこれ

薄くなった横断歩道

党議員団は日頃から皆さんの要望を聞いていますが、一番多いのは、何と言っても道路に関する事です。横断歩道が見えにくい、「止まれ」の文字が消えかけている等の路面の表示に関するものなど、市の交通安全の担当にお願ひに行くのですが、市道であっても県の管轄なので、市が直接できません。



厚木中学校前の横断歩道。左側が薄くなっている。

県は財政を理由にしていますが、予算の配分を変えることで、充分可能です。もしも、市道だからと、県の許可をとって市が直接表示を行えるようになれば、県はやらなくなるでしょう。同じく、県道であっても、市内にあるからと市がやるようになれば、県はやらなくなるでしょう。

4月後半に、日本共産党厚木まちうち後援会の皆さんと一緒に、市に対して「かすむ横断歩道」等の補修について要望を行いました。具体的場所を指摘しての要望です。速やかに県に対応を要請すること、また、市でできるものは市の実施予定を示すよう求めました。

道路に関してはいろいろな要望があります。みなさんも気になることがありましたら、党議員団にお知らせください。

【敬老事業】

敬老祝金(5千円～5万円)

75・80・85・90・95歳

百歳以上(毎年)

敬老祝品

77歳(喜寿) 88歳(米寿)

99歳(白寿)

地区敬老事業等運営費交付

【高齢者のための施設】

◎老人憩の家(市内41館)

高齢者だけでなく地域の文化・健康づくりの場となっています。

◎老人福祉センター寿荘

市内在住の60歳以上の方。健康

や生きがいを高める仲間づくりを図ります。

シティプラザ5・6階

会議室・和室・音楽室

ヘルストロン・マッサージ機・

トレーニング室等

【シルバー人材センター】

高齢者の豊かな経験や技術を生かし、生きがいの充実、福祉の増進、社会参加の推進を図るため、臨時・短期的な就業・軽作業などを確保し、提供します。60歳以上で会員登録が必要です。年会費3千円。

問合せはTEL(224) 9585

シルバー人材センターの仕事の内容例

- ・植木剪定(1,400円/時)
- ・除草・草刈(m²当たり料金)
- ・襖・障子・網戸張替(1枚当り)
襖3,500円～、障子1,400円～、網戸も
- ・家事手伝い(清掃・洗濯・調理・通院等)
1,070円～1,605円/時
- ・刃物砥ぎ(日時を決めて市内で出店)
- ・その他 大工修繕・塗装・宛名書き・パソコン指導・子守り・花の水やり・粗大ごみ搬出など、身の回りのお困りごと…